

## 【韓国労働ニュース】

2018年9月後半号（16日～30日）

17日 双龍車の解雇者119人、来年上半期までに工場に戻る

双龍車労働者の傷の治癒『損賠取り下げ・政府謝罪』は残った

\* 双龍自動車労使が合意したが、政府と会社が労働者相手に提起した損害賠償まで撤回するのか、双龍車整理解雇の司法取り引き疑惑の真相究明、2009年のスト強硬鎮圧に対する政府の謝罪などが課題として残っている。

人権委「双龍車労組への損賠・仮差押さえと警察の暴力問題を早く解決せよ」

\* 国家人権委員会が双龍車の合意を歓迎した。労働権回復のための解雇者と家族の労苦に感謝と慰労という立場を明らかにし、残った懸案事項の早急な解決を促した。

平壤の南北頂上会談に両大労総の委員長が同行・・・随行団名簿が確定

民主労総「平和統一は労働者も主体」・・・サムソン・李在鎔の参加は遺憾

50年の無労組経営の終焉・・・新生ポスコ労組「共感で自主的労組を結成」

\* 「今日私たちは金属労組ポスコ支会の結成を全国の国民に宣言する」無労組経営に固執してきたポスコにも労働組合の旗が立った。

秋夕の特別繁忙期に、また集配員が死亡

事務金融労使、社会連帯基金の造成は『順風』

\* KB国民カードの労使が、不平等両極化解消のための社会連帯基金の拠出に合意し、調印式を行った。労使は3年間拠出するとし、今年は5億ウォンを集める。

韓国労総、日本軍『慰安婦』被害者の名誉回復に努力する

\* 韓国労総が映画<ホストストーリー>の上映会を行い、韓国労総委員長は「持続的な連帯活動をしてきた」し、「韓国の労働界は1995年に日本政府をILOに『強制労働協約』違反で提訴した」。「今後もハルモニの人権と名誉回復のために努力する」と約束した。

全南大病院スト、人員拡充・非正規職の正規職化で『力比べ』

\* 保健医療労組全南大病院支部は「公共病院が非正規職の正規職化という政府の指針さえ拒否し、ストを長期化させている」と批判した。

最悪の人権蹂躪『兄弟福祉院事件』に、釜山市が公式謝罪

\* 兄弟福祉院事件は1975年から1987年までの軍事独裁の時期に、浮浪者の取り締まりを名分に、深刻な人権蹂躪を行った事件。釜山市が公式に謝罪し、特別法の通過に努力するとした。

18日 韓国労総・中国総公会「交流・連帯を拡大しよう」

李載甲候補者に積弊清算の意志は？「雇用労働行政改革委の勧告趣旨を尊重」

\* イ・ジェガプ雇用労働部長官候補者が人事聴聞会を前に、与野党の国会議員に事前書面質問に対する答弁書を提出した。「労働者と労働組合の権利保護におけるこれまでの不合理な慣行とリストラ問題」を労働部の積弊に挙げた。

サムソン白血病の奇襲控訴論議に「上級審の判断が必要だった」

\* イ・ジェガブ雇用労働部長官候補者は、サムスン電子半導体器興工場で働いて 2009 年に白血病で亡くなったキム・ギョンミさん事件に関して、何故いわゆる『奇襲控訴』をしたのかという問題提起に、「避けられない決定だった」と釈明した。

仮面を投げ捨てたポスコ労働者「民主労組の第一歩を踏み出す」

\* 設立総会で執行部を選出した支会組合員が、初めて仮面を脱いで、カメラの前に立った。換骨奪胎してポスコ労組を正常化する

\* 事実上休眠労組に転落していた企業労組・ポスコ労組に再建の動きが始まった。88 年の労組結成に参加した労働者の一部が『ポスコ労組非常対策委員会』を構成し、韓国労総・金属労連と一緒に『ポスコ労組再建推進委員会』を発足させた。

スト権を制限して財閥の「甲質」を育てた

\* 航空・空港労働者が国会に、必須維持業務制度を ILO レベルにまで減らすことを要求した。航空運輸事業労働者のスト権を制限しているために労働者の基本権が制約され、民間航空財閥の「甲質」を育てたと主張した。

公共病院の標準賃金体系合意を巡って労働界が葛藤

\* 労働界の一部が「職務給制の政府標準賃金体系を事実上受け容れたもので、廃棄すべき」と要求し、保健医療労組は「派遣・委託職の正規職転換闘争に釘を刺すな」という反駁声明を出した。

学校非正規職連帯会議、17市・道教育庁と集団交渉を開始

『労働者の都市』蔚山に日帝強制徴用労働者像を立てよう

\* 二大労総と蔚山地域市民・社会団体の「3・1 節 100 周年記念蔚山強制徴用労働者像建設推進委員会」は、「3・1 節 100 周年の来年 3 月 1 日に、蔚山地域に強制徴用労働者像を設置する」と明らかにした。

19 日 規制緩和法の国会処理に労働・市民団体は『野合の廃棄を』

\* 医療民営化阻止と無償医療実現運動本部は「与野党が南北首脳会談期間に悪法を抜き打ち通過しようとしている」として、与野 3 党合意の廃棄に声を高めた。規制フリー・ゾーン法は、27 の戦略産業を育成するために 14 都市に限り、規制を大幅緩和する内容。与野 3 党の院内代表が 20 日の本会議で一括処理することに合意した。

李明博の時『次官』だった李載甲労働部長官候補「当時の労働政策は遺憾」

\* 国会の人事聴聞会で、「不法派遣と労組破壊などが本格化されたことは遺憾だ」とした。

全南大病院スト『人員補充規模』を巡って膠着状態

\* スト 1 週間を超えて長期化している全南大病院労使は、人材補充の規模と非正規職の正規職転換で平行線を走っている。

テント籠城 100 日・断食 1 ヶ月、動かないソウル交通公社

\* ソウル交通公社労組が労使合意の履行、無人化事業の中止を要求してテント籠城を始めて 100 日になった。委員長の断食は 30 日目。朴元淳ソウル市長が籠城場を訪問し、ソウル市議会も仲裁に入ったが、公社は動こうとしていない。

警察の黙殺無返答に人権侵害被害者が傷を曝す

\* 警察の暴力で亡くなったり人権を侵害された、金属労組双龍自動車支部・ペク・ナムギ闘争本部・龍山惨事真相究明委員会が、「警察庁は警察庁人権侵害事件真相調査委員会の勧告事項を直ちに履行せよ」と声を挙げた。

法院、通信業者の修理技士に業務上災害を認定

- \* 労働部は発病前 12 週間の業務時間が 1 週平均 60 時間を超えた場合、慢性過労と認定している。公団は専用アプリケーションに接続した記録を基準として 51 時間 23 分とした。法院は「事務室出入り記録を基準として、60 時間 34 分と見るのが合理的」と判断した。勤労福祉公団が控訴せず、判決は確定した。

財界「時間当り最低賃金に関する施行令改正案」の撤回を求める

- \* 労働部は最低賃金の時間給を求める時、実労働時間だけでなく、有給で処理される時間を合計して計算する最低賃金法施行令改正案を立法予告した。

『サムソンと闘った息子の命の値段』6 億を受け取った父親が裁判に

- \* 会社の労組弾圧に抗議して自ら命を絶ったサムソン電子サービス労組の組合員の『死体奪取』事件で、組合員の父親が偽証教唆と偽証で起訴された。

20 日 労働・市民団体、平壤共同宣言『歓迎』・・・韓半島の平和体制構築に前進

キム・ジュヨン民主労総委員長「文在寅大統領の大衆への演説が印象的」

李載甲労働部長官候補者、人事聴聞報告書に自由韓国党が「採択反対」

- \* 李明博政府で雇用労働部室長と次官、朴槿恵政府で勤労福祉公団理事長だった労働部長官候補者が、自身の履歴のせいで苦しい状況に置かれている。

来年から食堂・衣料品店の社長も産業災害を適用

- \* 雇用労働部は一人自営業者の産業災害保険特例適用業種に、レストラン業と卸売業・小売業・その他個人サービス業などの自営業種を追加する施行令改正案を立法予告した。

曹溪宗の宗団で初めての労組結成

- \* 国内最大の仏教宗団・大韓仏教曹溪宗で、事務と施設管理などをする宗務院が民主労総・全国民主連合労組・大韓仏教曹溪宗支部を結成した。

公共機関の委託労働者「子会社方式の正規職転換に反対」

KT 通信労働者の勤続は 27 年、平均賃金は 155 万ウォン

- \* KT（韓国通信）の委託業者の労働実態報告大会が開催された。公共輸送労組 KT 常用職支部事務長が、不当労働行為の現場事例を発表しながら涙を流した。

前では人員削減、後では新規採用？

- \* 現代重工業の希望退職リストラ阻止蔚山市民対策委員会は「現代重工業が前では職員を追い出し、後では新規採用をして、労働者を欺瞞している」と批判し、追加のリストラ中止を要求した。

全南大病院、賃金 2.6% 引き上げ・集中治療室の看護等級 1 等級上向

- \* 全南大病院労使がスト 8 日目に、賃金引き上げと人員補充に合意した。

現代・起亜車の非正規職が「不法派遣処罰」を要求してソウル労働庁を占拠

- \* 現代・起亜車社内下請け組合員 300 人がソウル雇用労働庁 4 階を占拠し、「政府が責任ある返事をするまでこの場を離れない」とした。

「賃金が 10 年間足踏み」秋夕直前にストに入った KTX 乗務員の涙

超企業単位同一労働同一賃金で格差を解消しよう

- \* 開院 30 周年を迎えた韓国労働研究院が注目する主題は『格差解消』。記念セミナーで

専門家たちは、産業・業種レベルでの同一労働同一賃金適用、連帯賃金、そして脆弱階層を抱擁する社会安全網の強化を提示した。

#### 地域と出会う方法を見付ける労組中心の公益法人

\*希望連帯労組が主軸になって設立した「希望の種」と韓国鉄道公社の労使が作った「希望鉄道財団」が、地域児童センターのソウル市支援団と、児童・青少年支援のための業務協約を結んだ。3団体は「緊密な協力体系を構築して地域の児童・青少年を安定的で長期的に支援する」とした。昨年と今年は脆弱階層の児童・青少年に1年間の生理用ナプキンとハンドクリームを提供した。

#### 金融労働界「国会はインターネット専門銀行法を否決せよ」

\*産業資本の銀行所有を禁止する銀産分離規制を撤廃するインターネット専門銀行特別法の制定案に、金融労働界が反撥している。

21日 文在寅大統領が対国民報告会・・・「平和は韓半島に住むすべての人の念願」

大統領支持率59.4%に反騰・・・南北首脳会談期間に連続して上昇

#### 大型店舗労働者・加盟店主「私たちも名節は家族と一緒に」

\*秋夕の連休にも店を開けなければならない加盟店主と大型店舗の労働者が、名節当日の義務休業を法で保障せよと要求した。

#### 「間接雇用撤廃せよ」金属労組が大統領府で決起大会

\*サムソン電子サービスと現代・起亜自動車、韓国GM、現代製鉄・ポスコ・旭硝子の非正規労働者が、『不法派遣・間接雇用撤廃決起大会』を行った。法院から構内下請け労働者を不法派遣したという判決を受けた事業場で、労働者はすべて金属労組の組合員。現代製鉄非正規職、大統領府前で野宿座り込みに

\*「労働部は、14年間も法治主義を破壊した現代製鉄の不法行為を正さなければならない」として、労働部の特別勤労監督を要求した。

#### 家電製品の設置・修理労働者、全国単位労組を作る

\*特殊雇用職として働く家電製品エンジニア労働者が、全国単位の労組結成を準備している。事業体を越える修理技士労組が可視化している。

22日 現代・起亜車の非正規労組、ソウル雇用庁で食を断った理由は

\*ソウル地方雇用労働庁で占拠籠城中の現代・起亜自動車非正規職支会の組合員代表者25人が無期限断食に入った。「雇用部が現代・起亜車の不法を処罰せず、是正命令もしない間に、現代・起亜車は正規職労組と、特別採用に一方向的に合意した」と主張した。

23日 秋夕を一緒に過ごせなくてすみません

\*現代起亜非正規職支会は断食籠城場で『秋夕に家族に送る映像手紙』を撮影した。

25日 ポスコ社、秋夕の連休中も労組無力化対策

\*正義党チュ・ヘソン議員がポスコ労務協力室職員の「労組無力化対策会議」の内容と関連文書を公開した。

26日 秋夕連休中、食を断って政府の回答を待った現代起亜車の非正規職

\*現代起亜車の非正規職労働者は「今週中に政府の責任ある回答を求める」という声明を発表した。

正義記憶連帯、大統領の和解治癒財団の解散を示唆する発言を歓迎

\* 文在寅大統領は安倍総理と首脳会談を行い、「慰安婦被害ハルモニと国民の反対で和解治療財団は機能できず、枯死するほかない状況」と伝えた。正義記憶連帯は「和解治療財団解散の声を、政府が受け容れたと評価する」と歓迎した。

## 27日 李載甲長官が就任・・・雇用状況改善・労働尊重実現の二兎を追えるか

\* イ・ジェガブ雇用労働部長官が就任し、文在寅政府2期の雇用・労働政策が本格的に推進される。最低賃金・労働時間短縮の軟着陸による雇用の量と質の改善、格差解消、労働尊重社会実現のための法・制度改善、雇用安全網の強化に力を注ぐと予想される。いずれも社会的対話が必要な課題で、労働界との信頼構築が重要になる。

## 李洛淵総理、過去の政府の違法な公権力『誤・濫用』を謝罪・・・制度改善に言及

\* 閣僚会議の冒頭発言でイ・ナギョン国務総理が、ペク・ナムギ農民死亡事件、双龍車労組のスト強制鎮圧、龍山惨事などの公権力の誤・濫用に、政府を代表して被害者と国民に謝った。

## 発電5社『子会社設立』確定してから、『格好だけ』の正規職転換協議

\* 労使専門家の協議機構が正規職転換を議論中に、発電5社が子会社設立の委託業者を選定し、業者がプロジェクト作業に着手した事実が明らかになった。直接雇用を敬遠する公共機関が、子会社専門のコンサルティング業者と手を握った。

## 韓国道路公社、合意なく子会社転換決定を発表

\* 韓国道路公社が、労使専門家協議会の合意なく、協力業者の料金所の収納員の子会社での雇用を強行した。社長がテレビ番組に出演して、子会社転換を明らかにした。

## ソウル交通公社労使、労組関連解雇者の復職に合意

\* ソウル交通公社の労使が、懲戒されたり解雇された労働者を救済する。労使は無人運転と無人駅舎問題は社会的な議論で解決するとし、労組はテント籠城を中止した。

## サムソンは『労組破壊』コンサル業者より更に隠密で巧妙だった

\* サムソングループの組織的な協力会社の労組潰し工作が、2013年の『Sグループ労使戦略』文書公開から5年目に法の審判を受ける。ソウル中央地検は『サムスン電子・サムスン電子サービスの労組潰し事件中間捜査結果』を発表した。検察はサムソンの前・現職役職員18人、サムスン電子サービス協力会社の前・現職代表7人、韓国経営者総協会の前・現職関係者3人など32人と、法人のサムスン電子、サムスン電子サービスを労組法違反などの疑惑で起訴した。この過程では二人の労組員が自ら命を絶っている。

## 港湾労働者の災害率、全産業平均より2倍高く

\* 韓国海洋水産開発院によると、昨年の港湾労働者の災害率は9.46で全産業平均4.82の2倍。類似業種の鉄道運送業の4.9倍、航空運輸業の5.6倍だった。死亡万人率も港湾荷役業は1.49人で全産業平均(1.05人)を上回った。港湾産業の特殊な作業環境を考慮しない安全管理体系が災害発生原因と分析した。

## 40周年を前に釜山・馬山抗争『10・16国家記念日』を推進

\* 国務総理室所属の釜馬民主抗争真相究明と関連者名誉回復審議委員会は、朴正熙・維新独裁を終息させた釜馬民主抗争の国家記念日を10月16日として推進すると明らかにした。釜馬抗争は4・19革命、5・18抗争、6月抗争と違って、記念日化の事業に進展がなかった。来年、釜山・昌原・馬山統合記念式を行い、釜馬抗争の精神を継承するための

学術シンポジウムなど、再照明事業を行う。

28日 公共部門の間接雇用労働者、3千人が警告ストに

人権委、非正規職差別解消マニュアルを作る

\* 国家人権委員会は「非正規職、間接雇用、特別雇用など、雇用形態が複雑化する状況で、実際の雇用主と形式的な雇い主の区別でなく、勤労者と使用者間の『使用従属性』を判断することが必要だ」とし、今後『雇用差別解消マニュアル』を開発して労働条件差別が是正されるように努力するとした。

司法壟断に関与した法官の弾劾要求が高まる

\* 参与連帯と民弁が『法官に責任を問う』討論会を行った。参加者は「司法府の逸脱行為を牽制できる立法府の権限は、裁判官弾劾訴追権が唯一だ」と主張した。憲法65条は「国会が弾劾訴追を議決できる」と明示している。

李在鎔を除いた『サムソン労組潰し』捜査、『財閥』に萎縮する司法の限界

\* 検察の捜査発表で注視されるのは、オーナー一家が司法処理の対象から除かれたという点だ。検察は「誰も知っていたが、誰も確認できなかった真実」を確認したと自負した。

4日に一度の化学物質事故『老朽産業団地の安全管理』を手離した労働部

\* 最悪の化学物質事故、亀尾のフッ化酸素漏出事故から6年になったが、化学物質事故は減っていない。昨年の化学物質事故は87件。74件が漏出事故で7件は爆発事故。化学物質監視ネットワークが「産業団地の老朽設備の安全管理特別法」制定を要求した。

大阪朝鮮学校運営法人、高校無償化の控訴審で敗訴

\* 裁判所は開始から2分で「一審判決を棄却する」「裁判のすべての費用は被告側で負担する」と宣告した。

29日 梁承泰司法積弊への怒りで光化門に集まったロウソク・・・国民が立ち上がろう

KTXなど列車乗務員、コレイルで直接雇用される

\* コレイル鉄道労使専門家協議会・専門委員が、コレイル観光開発に委託している『列車内顧客サービス』は、鉄道の安全を強化し、国民の生命と安全を保護する公共機関としての社会的責任として、直接雇用への転換を勧告する調停決定書を提示した。

30日 検察、梁承泰・前大法院長ら司法壟断の核心人物を押収捜索